

災害時・緊急時における高齢者、障害者等の困難について

場面	困難の内容	サポートの内容
発災時又は発災のおそれが生じた時	危険がわからない (視覚、聴覚、知的、発達障害)	的確に情報を伝える <ul style="list-style-type: none"> ・困っている人がいたら、具体的な言葉で、ゆっくり、はっきり、短く、具体的に情報を伝える。 ・聞こえない場合、声をかけてもわからないので、見える位置から状況を伝える。 ・知的、発達、精神障害の方に対しては、強い口調は避ける。 <p style="text-align: right;">など</p>
避難している時 (避難する経路にて)	危険がわからない (視覚、聴覚、知的、発達障害) 逃げるできない <ul style="list-style-type: none"> ・どこに逃げればいいのかわからない (視覚、聴覚、知的、発達障害) ・困っていることが伝えられない (視覚、聴覚、知的、発達、精神障害) ・自力で逃げるできない (車いす、視覚、聴覚、知的、発達障害) ・平常時と違う状況に対応できない (視覚、聴覚、知的、発達、精神障害) 	その人にあった支援、介助を行う <ul style="list-style-type: none"> ・困っている人がいたら、希望の介助方法を聞いて対応。 ・視覚障害者の場合は、半歩前を二人分の幅員をとり、階段などの状況を伝えながら歩いて誘導。 ・聞こえない人を見つけたら、誘って一緒に逃げる。 ・わかりやすい言葉で具体的に伝える。理解できない場合は、手を引きながら誘導。 ・介助者がいる場合でも、介助者に過度の負担がかからないよう、介助者とともにサポートする。 <p style="text-align: right;">など</p>
避難した先で (避難する場所にて)	避難場所の環境に対応できない <ul style="list-style-type: none"> ・大勢のいる大空間に対応できない (車いす、視覚、知的、発達障害) ・いつもと違う状況で不安になる (知的、発達、精神障害) ・個々の障害の特性による事情により対応できない (共通、車いす、視覚、知的、発達、精神障害) 	その人にあった支援、介助を行う <ul style="list-style-type: none"> ・体温調節が難しい場合などは、別の部屋を用意するなどの配慮。 ・居場所がわからなくなったりする場合は、広い空間の中央部などは避け、壁沿いなどに場所を確保。居場所をわかりやすくするため、間仕切りを設置。 ・不安定になっている時などは、大声で叱ったりせず、その場から離して気持ちを静めるなどの対応。 ・薬を飲むこと、静かに寝ることに対する配慮。 <p style="text-align: right;">など</p>
	トイレが使えない <ul style="list-style-type: none"> ・トイレを使うことができない (車いす、視覚、知的、発達障害) ・普段と違うトイレの使い方がわからない (共通、視覚、知的、発達障害) 	体調にも影響する重要事項のため、細やかなサポートを行う <ul style="list-style-type: none"> ・介助が必要な場合に遠慮せずに介助が依頼できるようにする配慮。 ・建物内のトイレは、高齢者、障害者等が優先で使えるような配慮。 ・使い方が変更になった場合は、その都度情報を提供。 <p style="text-align: right;">など</p>
	情報を入手できない、入手しにくい <ul style="list-style-type: none"> ・聴覚による情報を入手できない、入手しにくい(聴覚障害) 	音声による情報は文字で掲示する <ul style="list-style-type: none"> ・筆談のための筆記用具、ボードなどを準備。 ・手話通訳、要約筆記者を配置し、その近くに利用者を配置する ・「障害者用情報受信機」を設置し、手話通訳付き、字幕付き、解説付きの報道に関する情報を提供する <p style="text-align: right;">など</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚による情報を入手できない、入手しにくい(視覚障害) 	繰り返し音声で情報を流す <ul style="list-style-type: none"> ・周囲に音声が氾濫する中では個別に情報を伝える ・録音したものを渡す <p style="text-align: right;">など</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚・聴覚による情報を入手できない、入手しにくい(盲ろう者) 	手書き文字などで伝える <ul style="list-style-type: none"> ・少し見える場合や少し聞こえる場合もあるので、伝えようという姿勢で、状況に応じた手段を選択する。 <p style="text-align: right;">など</p>
	情報を理解しにくい (知的、発達、精神障害)	情報を理解しにくい人を発見し、必要な情報を提供する <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルプカードを持っている場合はそれを参考としつつ、その人に合う方法で情報を伝達するように努める。 <p style="text-align: right;">など</p>